



令和5年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

知財活用企業(特許)

三笠産業株式会社

代表取締役社長 林田 大地

企業概要

<http://www.mikasa-ind.co.jp/>

所在地：奈良県北葛城郡広陵町寺戸27番地

創業：1912年

資本金：100百万円

従業員：525人

事業概要：プラスチックキャップ、PETボトル、各種包装資材の製造・販売



受賞のポイント

- ①事業戦略、開発戦略策定時には、パテントマップの作成等、自社、競合他社、得意先企業の知財分析を行い、経営陣や事業本部に情報提供し、開発テーマや知財戦略の検討材料としている。
- ②競合企業に打ち勝つためには知財の活用が必須との認識のもと、知財の重要性が全社的に共有されている。さらに、取締役会、経営戦略会議、開発会議等を通じて、知財部門は経営陣や営業、開発の各部門と密にコミュニケーションを取っている。
- ③強く・広く・役に立つ特許権の取得可能性を高めるべく、社内から「発明の種」を発掘し、早期に出願する戦略を強力に推進している。特許出願が完了するまでに先使用権を確保するため、タイムスタンプで発明届出書を管理している。また、2000項目に亘る自社独自の特許分類を作成し、自社の事業分野に関連する特許公報をノイズ無く即座に抽出できるようにしている。



当社取扱い製品



令和3年度近畿地方発明表彰「発明協会会長賞 / 実施功績賞」を受賞